

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科(視能訓練士学科1年制進学コース)		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	医療総合Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期	前期	教室名	第2合同校舎802
担 当 教 員	淡島 正浩他					
実務経験と その関連資格	【実務経験】 医療機器メーカーの医療情報部員として勤務。医療機関の開業支援,システム導入支援に6年従事。 医療情報学科の大学での勤務(6年)を経て後に回復期病院での医療情報管理室 室長(システム課長)を拝命し、 院内SEを兼務しながら医療機関のシステム導入から保守管理運営まで担う。 日本医療情報学会 学会員,日本診療情報管理学会 学会員 ほか 【関連資格】 学位:保健学(博士:Ph.D.),医療情報・経営管理学(修士:Master) 医療情報技師,診療情報管理士,医療経営士,診療報酬請求事務能力認定試験(医科)合格 ほか					
《授業科目における学習内容》						
医師事務作業補助者の試験対策を行います。(前半は実技対策、後半は総合的に模試を実施)						
《成績評価の方法と基準》						
模試の点数により採点						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
1年次かは配布された医師事務作業補助者関連資料一式、模試						
《授業外における学習方法》						
模試試験の結果によっては補講実施						
《履修に当たっての留意点》						
各自目標を持って頑張りましょう						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策		プリント	特になし	
	各コマにおける授業予定	学科問題				
第2回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策		プリント	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	実技問題(診断書作成)				
第3回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策		プリント	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	実技問題(健康診断書作成)				
第4回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策		プリント	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	学科問題				
第5回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策		プリント	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	実技問題(死体検案書作成)				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	実技問題(傷病手当作成)		
第 7 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	実技問題(入院証明書等作成)		
第 8 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	学科問題		
第 9 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	実技問題(出生証明書等作成)		
第 1 0 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	実技問題(主治医意見書作成)		
第 1 1 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	学科問題		
第 1 2 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	実技問題(診断書等作成)		
第 1 3 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	実技問題(診療情報提供書作成)		
第 1 4 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	実技問題(医療要否意見書作成)		
第 1 5 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	実技問題(通院証明書等作成)		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科(視能訓練士学科1年制進学コース)	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	医療総合Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	2年	学期	前期	教室名	第2合同校舎802
担 当 教 員	淡島 正浩他				
実務経験と その関連資格	【実務経験】 医療機器メーカーの医療情報部員として勤務。医療機関の開業支援,システム導入支援に6年従事。 医療情報学科の大学での勤務(6年)を経て後に回復期病院での医療情報管理室 室長(システム課長)を拝命し、 院内SEを兼務しながら医療機関のシステム導入から保守管理運営まで担う。 日本医療情報学会 学会員,日本診療情報管理学会 学会員 ほか 【関連資格】 学位:保健学(博士:Ph.D.),医療情報・経営管理学(修士:Master) 医療情報技師,診療情報管理士,医療経営士,診療報酬請求事務能力認定試験(医科)合格 ほか				
《授業科目における学習内容》					
医師事務作業補助者の試験対策を行います。(前半は実技対策、後半は総合的に模試を実施)					
《成績評価の方法と基準》					
模試の点数により採点					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
1年次かは配布された医師事務作業補助者関連資料一式、模試					
《授業外における学習方法》					
模試試験の結果によっては補講実施					
《履修に当たっての留意点》					
各自目標を持って頑張りましょう					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第 1 6 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	特になし	
	各コマにおける授業予定	練習問題(テキスト1、社会保険関係)			
第 1 7 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	練習問題(テキスト1、医療関係法規関係)			
第 1 8 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	練習問題(テキスト2、医学関係-1)			
第 1 9 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	練習問題(テキスト2、医学関係-2)			
第 2 0 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	練習問題(テキスト2、医学関係-3)			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 2 1 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	練習問題(テキスト3、医師事務の業務、電子カルテ)		
第 2 2 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	練習問題(テキスト3、個人情報、医療機関における安全管理)		
第 2 3 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	練習問題(IBT試験問題の解説)		
第 2 4 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	練習問題(IBT試験問題対策)		
第 2 5 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	練習問題(IBT試験問題対策)		
第 2 6 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	模擬試験1回目		
第 2 7 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	模擬試験1回目解説		
第 2 8 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	模擬試験2回目		
第 2 9 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	模擬試験2回目解説		
第 3 0 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者資格試験対策	プリント	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	模擬試験3回目		